

鉱工業指数の平成17年基準改定に伴う変更点について

鉱工業指数については、5年毎に基準改定を行うこととしており、平成20年2月確報分(4月17日公表予定)をもって、現行の平成12年基準から平成17年基準に変更する予定です。

基準改定作業では、業種分類、採用品目及びウェイト等の見直しを行います。業種分類及び採用品目の主な変更点を以下に示します。

1. 業種分類

平成17年基準指数の業種分類は、原則として12年基準を踏襲したものとなっていますが、採用品目の改廃状況に応じて業種の内訳分類の一部を変更しました。また、これまでデータが確保出来ず非採用だった「印刷業」については、「その他工業」の内訳分類として新たに採用します。

なお、平成20年4月に適用される新たな日本標準産業分類(第12回改定)への対応として、変更のあった業種について参考系列として公表します。

2. 採用品目

採用品目についての主な変更点は、裏面を参照してください。

業種別ウェイトなどを含めた平成17年基準改定の情報については、当省ホームページ上(下記アドレスの“お知らせ”を参照)に掲載しています。

<http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/index.html>

また、新基準による平成20年1月までの主な時系列データについては、4月10日頃にホームページ上で公表できるよう現在作業を進めていますが、作業の進捗状況によっては4月17日まで公表が出来ない場合がございますので、あらかじめ御了承下さい。

(問い合わせ先)

経済解析室鉱工業指数グループ

担当者: 秦邦雄、田村秀一、鈴木実

電話: 03-3501-1511(内線 2855)

03-3501-1644(直通)

鉱工業指数 採用品目の主な変更点

業種分類	新規品目(34)		廃止品目(71)	
鉄鋼業	鋼矢板	特殊鋼冷間圧造用炭素鋼線		
非鉄金属工業			アルミニウム二次地金 電気銀	アルミニウム線 光ファイバ心線
金属製品工業	かさね板ばね 鋼管製管継手		鉄塔 金網	機械刃物
一般機械工業	数値制御ボール盤 鋳造装置 エンジン駆動式エアコン		整地機械 ろ過機器 分離機器 集じん機器 木工機械 機械式駐車装置 自動立体倉庫装置 動力耕うん機 田植機	農業用乾燥機 液圧プレス 謄写機 空気動工具 吸収式冷凍機 コンデensingユニット パッケージ形エアコン たばこ自動販売機 券類自動販売機
電気機械工業	一般用タービン発電機 保護継電器 低圧開閉スイッチ 高圧開閉器 高圧遮断器 食器洗い乾燥機 クッキングヒーター	電気温水器 自然冷媒ヒートポンプ式給湯器 ハロゲン電球 HIDランプ 電気計器 太陽電池モジュール	電子レンジ シールドビーム形電球 マンガン乾電池	
情報通信機械工業	プロジェクト		ファクシミリ PHS	ビデオテープレコーダ ヘッドホンステレオ
電子部品・デバイス工業	光ディスク	PDPモジュール	磁気ヘッド	カラーテレビ用ブラウン管
精密機械工業			測量機器	35mmカメラ
窯業・土石製品工業	ファインセラミックス(機能材) 触媒担体・セラミックフィルタ	ほうろろ鉄器製品 炭素繊維	ガラス基礎製品 石綿スレート	
化学工業	ジフェニルメタンジイソシアネート		硝酸 酸化亜鉛 アルゴン 無水フタル酸 合成染料 有機ゴム薬品 酢酸 合成オクタノール ホルマリン	フタル酸系可塑剤 メラミン樹脂 不飽和ポリエステル樹脂 アルキド樹脂 ポリアセタール 直分脂肪酸 身体洗剤 陰イオン界面活性剤
石油・石炭製品工業	液化石油ガス		潤滑油	アスファルト
プラスチック製品工業	プラスチック製継手			
食料品・たばこ工業			味噌 醤油 ブレミックス 食パン 菓子・調理パン	即席麺 麺 ビスケット類 米菓
その他工業	とっ版印刷(活版印刷) 平版印刷(オフセット印刷)	おう版印刷(グラビア印刷) プラスチックモデル	木製たんす ドレッサー	電子ピアノ
鉱業			金鉱	けい石

指数採用品目数 496 (平成12年基準指数は521品目)
 うち新規 34
 うち分割・統合 29
 廃止品目数 71